

産業能率大学 情報マネジメント学部

学び方修得ゼミⅡ(再履修クラス)	履修年次	1	
	単位	2	
鬼木 和子	配当期	後	
	授業方法	演習 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>後学期の活動は「観察によって学ぶ」「現代社会が抱える課題を探究する」という2つのユニットで構成される。前半のユニットはグループ活動で「フィールドワーク」を行い、湘南キャンパスを舞台に情報収集、分析、問題解決策の検討、具体策の立案を行う。</p> <p>後半は、比較的時間を掛けた個人ワークを行う。新聞等を活用しながら、現在社会において問題視されているテーマを選択し、これまで学んだ知識、スキルを駆使しながらレポートの作成、発表を行う。</p> <p>この2つのユニットにおいて、今後の大学生活に必要なスタディ・スキルを身につけるだけでなく、ジェネリックスキルの向上も期待される。前学期よりも個々人の積極的な参加意識、チームに対して貢献するという意識が求められるが、そのような活動を通して、自身の学びのスタイルを確立していただきたい。</p> <p>本再履修科目では、少人数のクラスの利点を活かし、互いのコミュニケーションを深めながら充実した深い学びに繋げるため、より積極的な参画を期待したい。なお、授業外学習の指示・提出は、manabaで行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・前学期より高度なスタディ・スキルを身につけ、より質の高い課題レポートの作成、効果的な発表を行うことができる。 ・図書館や学内外の情報環境を十分に活用ことができ、さらに、多面的、批判的に情報を整理し、客観的な視点から、主張を展開することができる。 ・フィールドワークの手法を身につけ、グループワークにより、協働してプロジェクトに取り組むことができる。 			
成績評価の方法			
<p>成果物だけでなく体験的・意識的な学習の過程も重視する。よって全授業への積極的な参加、大小全課題の提出が原則となる。また、学びの基礎となる一般常識や日本語力を確認するための小テストを行い、評価に組み入れる。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス	8	観察によって学ぶ7 調査結果の発表
2	観察によって学ぶ1 テーマの設定	9	観察によって学ぶ8 観察による学びのまとめ
3	観察によって学ぶ2 予備調査の実施	10	探究する1 図書館の活用方法を考える
4	観察によって学ぶ3 本調査の実施	11	探究する2 課題について考える
5	観察によって学ぶ4 補完調査の実施	12	探究する3 課題発生の背景を分析する
6	観察によって学ぶ5 調査結果のまとめ	13	探究する4 課題解決の取り組みを調べる
7	観察によって学ぶ6 調査結果のまとめ	14	探究する5 対策についてまとめる